

地域の不動産業が担う ヒトつなぎ マチつなぎ

—空き家問題・住環境のマネジメントを考える—

- パネラー : 安藤勝信 (株式会社アンディート)
関達彦 (株式会社みらい不動産)
- コメンテーター : 齊藤広子 (横浜市立大学)
- 趣旨説明 : 梅本舞子 (筑波技術大学)
- 司会 : 渡邊史郎 (建築研究所)

12月9日 (金) 15:20~17:20

オンライン開催 (手話通訳付き)

近年、不動産業界では、建築ストックを地域の多様なニーズと結びつけ、DIY賃貸、福祉転用、地域交流拠点への再生、サブリースを通じた賃貸化など、新たな利用につなげる担い手が登場しています。

まちの不動産屋さん、大家さんとして、利用者と顔の見える関係を築く。地域のニーズやお困りごとに、慈善事業ではなく収益事業として手の届く範囲で応える。そこで生み出された「場」を介して、人々の交流が生まれ、人々は地域に住まい、町が継承されていく。

ヒトをつなぎ、マチを次世代へつなぐ地域の不動産業の担い手は、これからの地域コミュニティの持続的な運営において、大きな役割を果たしうるのではないのでしょうか。

本パネルディスカッションでは、このように地域に根付いて活躍する不動産業の新たな担い手として株式会社アンディート・安藤勝信氏、株式会社みらい不動産・関達彦氏をお迎えし、事業内容や今後の展望についてご紹介いただきます。

後半はゲストコメンテーターとして、齊藤広子教授をお迎えし、住環境マネジメントやストック型社会に向けた不動産業への期待や課題について議論します。

参加費 会員2,500円 会員外3,500円 学生(会員・会員外)1,000円
(2日間の住宅系研究報告会の参加費も含まれています)

参加定員 85名 (申込先着順)

申込締切 12月1日 (木) <https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=668169>

